

# 令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: スポーツ振興課  
 担当名: 企画・生涯スポーツ担当  
 内線: 6957 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B31	ラグビーワールドカップ2019大会レガシー創出事業			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	ラグビーワールドカップ2019大会レガシー創出事業	
事業期間	平成27年度～ 令和 3年度	根拠法令	なし				宣言項目 11 オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化 分野施策 061350 スポーツの振興		
1 事業の概要 大会後のレガシー創出のため、子供世代へのラグビーの普及及びグラウンド整備などを行う。 (1) 子供世代へのラグビーの普及・啓発義業 △2,700千円 新型コロナウイルス感染症拡大防止による支出の減 (2) 西第1多目的広場グラウンド整備 △5,118千円 契約差金による支出の減 (3) 移転調整に係る事務費 △ 860千円 経費削減による支出の減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 子供世代へのラグビーの普及・啓発事業 2,300千円(当初 5,000千円) 県ラグビー協会が行う子供世代へのラグビー普及事業に対する補助 ・小学生へのタグラグビーの普及促進 ・中学生への放課後ラグビー教室 ・プロチーム等と連携したラグビーの普及 など イ 西第1多目的広場グラウンド整備 445,048千円(当初 450,166千円) 子供世代へのラグビー普及の拠点としてグラウンド等を整備 ウ 移転調整に係る事務費 140千円(当初 1,000千円) パナソニック ワイルドナイツ本拠地移転に係る事務費 (2) 事業計画 ア 令和2年度 子供世代へのラグビー普及拠点の整備 イ 令和3年度 パナソニック ワイルドナイツが熊谷へ本拠地移転 パナソニック ワイルドナイツによる子供世代へのラグビーの普及啓発 (3) 事業効果 ア 熊谷ラグビー場の利活用促進 イ ラグビー競技人口及びファン層の拡大 ウ 熊谷スポーツ文化公園のにぎわい創出 (4) 補正予算の概要 新型コロナウイルス感染症拡大防止による支出の減等					
2 事業主体及び負担区分 (1) (県1/2) 事業者1/2 (2) (3) (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 (2) の一部 地域活性化事業債 県債償還時交付税措置30%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人=38,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△8,678	県 債						△3,678	447,488
現計額	456,166		449,000					7,166	